

目 次

まえがき

本書における PFI, PPP 等の用語について

第 I 部

1. PFI/PPP 概論	2
1.1 PPP, PFI と本書の対象	2
1.2 VFM と本書の目的	2
1.3 PFI の分類	4
1.4 国際的に見た PPP/PFI 導入の経緯と現状	9
1.5 PFI/PPP のわが国での実績	12
1.6 公共施設等に関わる課題と PPP/PFI 関連施策	15
1.7 VFM ドライバー	19
2. VFM の従来の考え方と計測方法	22
2.1 内閣府 VFM ガイドライン等に基づく VFM 評価	22
2.2 多様な事業類型における VFM の評価と算定	32
2.3 事業事例における VFM 評価と算定における課題	38
2.4 英国における VFM の考え方の一例	46
3. VFM を高める価値ドライバー	54
3.1 VFM に関わる議論の整理	54
3.2 VFM の源泉に対する評価	62
3.3 VFM の阻害要因と価値向上の条件	76
3.4 VFM マネジメントによる価値創出	80

4. VFM マネジメントの考え方と方法	84
4.1 VFM マネジメントの概念	84
4.2 VFM マネジメントのプロセス	86
4.3 各段階における VFM マネジメントの具体的実施事例	98
4.4 リスクマネジメントサイクルによる VFM マネジメント	100
4.5 VFM マネジメントのための体制	102

第Ⅱ部

5. VFM マネジメントマニュアル	110
5.1 はじめに	110
5.2 VFM の定量評価の手法・手順	112
5.3 事業プロセスの中での VFM マネジメント	120
5.4 リスクの定量評価	126
5.5 リスクワークショップ	134

第Ⅲ部

補.1 PPP/PFI の諸論点に関する学問的背景	140
補.2 確率分布が得られたときのリスク定量化手法	156

あとがき